Open Networking Conference 2020



shaping tomorrow with you

モバイルネットワーク機能の ソフトウェア化、 オープン化の取り組み

2020年10月16日 富士通株式会社

共通技術開発統括部 ソフトウェア化技術開発室 室長 秋山裕子 akiyama.yuko@fujitsu.com

本日お話しする内容



- 1. はじめに
- 2. ネットワークのソフトウェア化
- 3. OpenAirInterfaceについて

はじめに



- ■2020年以降の実用化に向けて第5世代移動通信システム(5G)の 研究開発が活発化している
- ■5Gにおいて、より柔軟かつ迅速なサービス構築・運用を実現するために、ネットワーク機能のソフトウェア化が主要技術の一つとなる
- ■本講演では、ソフトウェア化技術の確立に向け、3GPP準拠のOSSであるOpenAirInterface(OAI)を紹介する

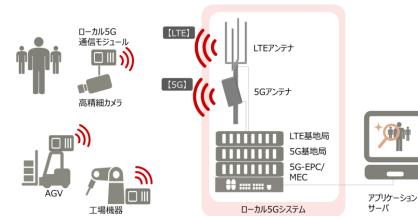
富士通コラボレーションラボ



3月にローカル5G 本免許取得

新川崎テクノロジースクエア 富士通コラボレーションラボ





- ●お客様やパートナー企業とローカル5Gを 活用したユースケースを実証する場
- ●富士通及びビジネスパートナ様の用意したソリューションを体験、検証頂くことで、お客様自身の利用イメージを高めて頂くことができます

ローカル5Gネットワーク機器、通信モジュール、アプリケーションサーバ等を準備。お客様やパートナー様が持ち込んだ機器・アプリケーションと接続し検証を行います

[検証予定]

- ・高解像度映像+AIによる行動分析
- ・走行ロボットの遠隔制御
- ・Edge Computingを利用した低遅延、大容量データ処理アプリケーション検証等



ネットワークのソフトウェア化

基地局のソフトウェア化



高性能・高密度:専用ハード (モバイルキャリア向け)

基地局制御装置(BBU)





軽量・柔軟性: ソフトウェア化 (用途に応じたハードウェア選択)



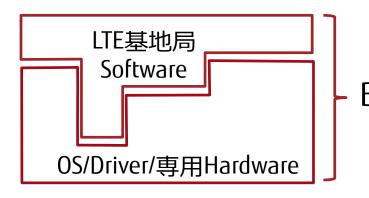




バッテリー駆動・持ち運び



高密度・ハイパフォーマンスサーバ





LTE基地局 Software

OS(Linux)

Driver

汎用Hardware

BBU

ソフトウェア化による5G/LTE利用シーンの拡大



周波数のオープン化 プライベートLTE / ローカル5Gの登場 技術のオープン化 **OPEN AIR** 基地局オープンソフトウェアの登場

場所に特化したサービスを汎用ハードウェアで動作するネットワークで実現

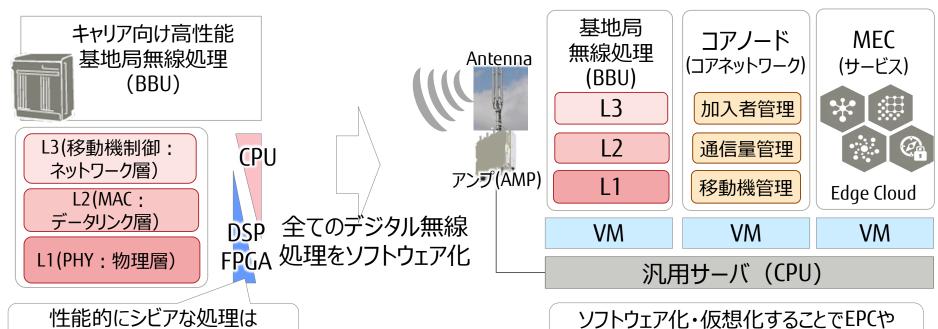


汎用ハードとソフトウェア化により、CAPEX / OPEXの最適化

基地局のソフトウェア化のメリット



■ 基地局のソフトウェア化



■ ソフトウェア化のメリット

専用ハード(DSPやFPGA)で実現

- 1 より柔軟なネットワーク構築・サービス展開(サービスとネットワークの一体)
- 2 要件に応じたハードウェアの選択(処理能力や設置場所に応じた選択)
- 3 ネットワーク内データ収集・分析による価値創出(ネットワーク運用高度化、新サービス)

サービスとのハードウェア共有が可能になる



OpenAirInterfaceについて

OpenAirInterfaceとは



5GのFunction

Internet

Other Networks

- OpenAirInterface Software Alliance(OSA)が提供する3GPPプロトコルに準拠したアクセスネットワーク、コアネットワーク系のソフトウェア
- LTE(EPC/eNB/UE)ネットワークをソフトウェア処理にて実現

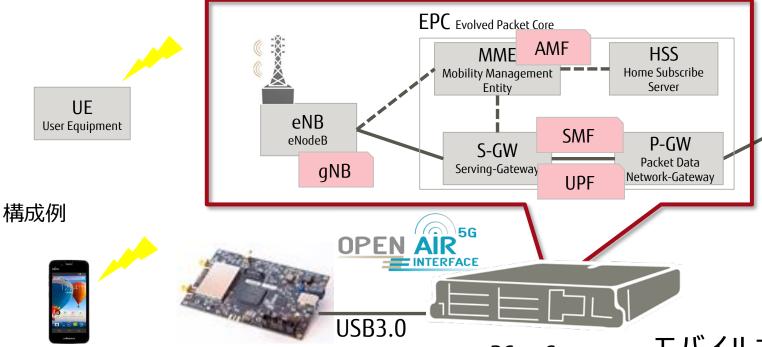
汎用ソフトウェア無線機

Blade RF (Nuand社)

USRP (NI社) etc...

■ 5G (5GC/gNB/UE)は開発中

COTS UE



■ PC or Server モバイルネットワークを

- ✓ Intel CPU
- ✓ ARM CPU
- otc ...

汎用ハードで構築可能

✓ AMD CPU etc...





http://www.openairinterface.org/

富士通は、2017年からストラテジックメンバーとしてコミュニティに参加 主に、LTE基地局ソフトの機能エンハンスとCI基盤活用による品質向上プロジェクトを牽引





- 2020年2月にQualcomm、3月にFacebook Connectivityがストラテジックメンバーとして加入
- コミュニティとしては、5G領域開発を促進中
- コミュニティ内にCNとRANのプロジェクトを新たに発足 2か年で開発をすすめる計画
- Workshopは年二回開催

富士通のOAI活動

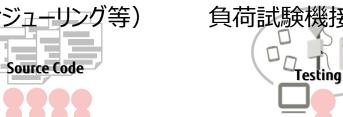


■ 商用で使えるコードにすべくLTEについてコミュニティで活動

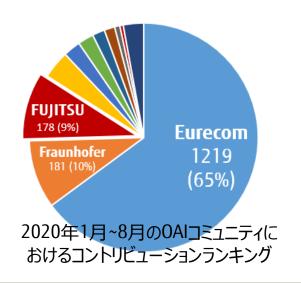
FUJITSU LTE機能追加 (UE数増、X2HO、無線ス ケジューリング等)

品質向上 (コードベースから 負荷試験機接続まで)





基本的にはすべてコミュニティへコントリビュート





OAIをLTEソフトのベースとして活用



無線帯域の効率化 (MIMO等) 国内無線規格の対応 (sXGP/BWA)

商用品質の無線機接続







■ 4G OAI

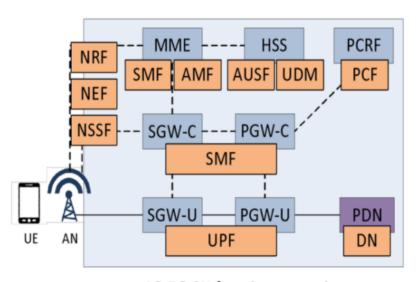
OpenAirInterface Activities 5GC

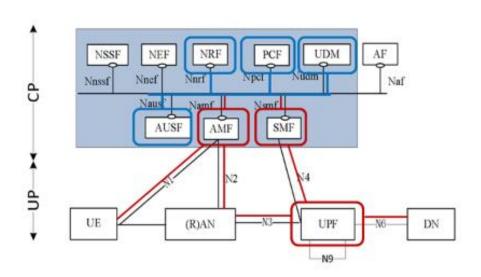


Core Network Project

• 5GC(Phase1) : AMF, SMF, UPF(SPGW-U) 2020年9月25日にリリース

● 5GC(Phase2以降): PCF, AUSF, UDM, NRF リリース詳細未定 (2年間計画)





4G-5G CN functions mapping

Phase-I:

Basic deployment of AMF, SMF and UPF in docker containers based on the Ubuntu bionic with basic call flow and traffic tests carried out on simulated gNB and UE using dsTester (UPF is tested only with PFCP procedures).

Phase-II:

Continuous implementation of features as added updates for the existing network components (AMF, SMF and UPF) with addition of extra network components like UDM and AUSF deployed in the EURECOM OpenShift cluster.

Phase-III:

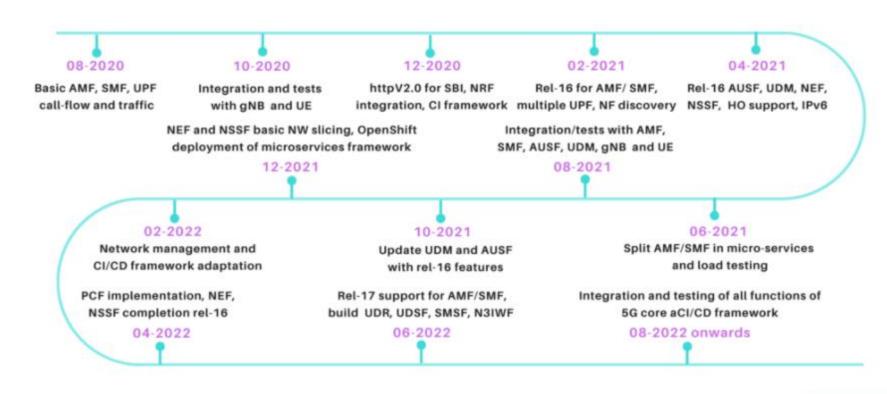
Full stand-alone 5G core implementation and complete deployment framework for a microservices-based architecture.

引用: https://www.openairinterface.org/?page_id=5811



OAI 5G CN Project

Project Timeline

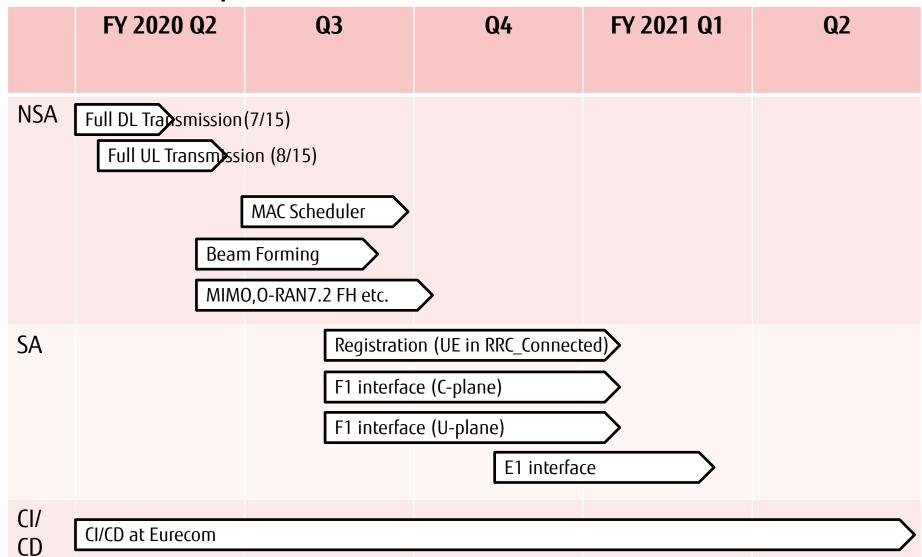


引用: https://www.openairinterface.org/?page_id=5811

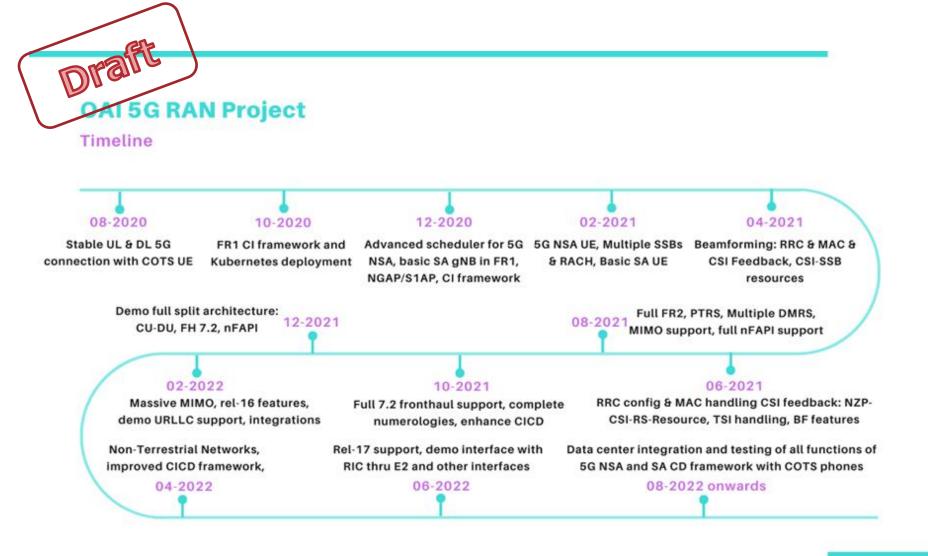
OpenAirInterface Activities gNB



NSA/SA Future Development; Jul 06, 2020

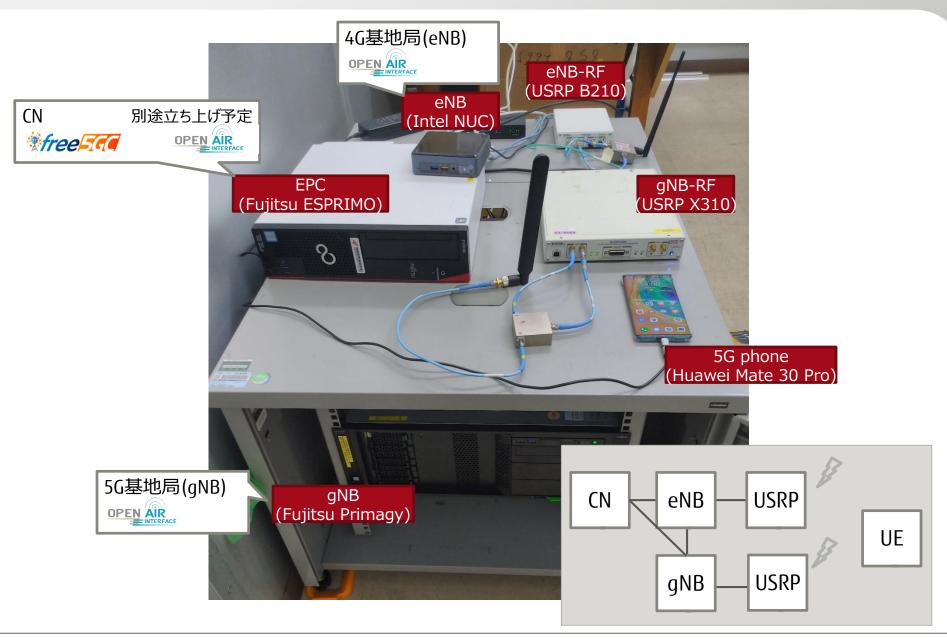






5G OAI検証機器





富士通確認状況



4 5.2.3 EN-DC Procedure ₂

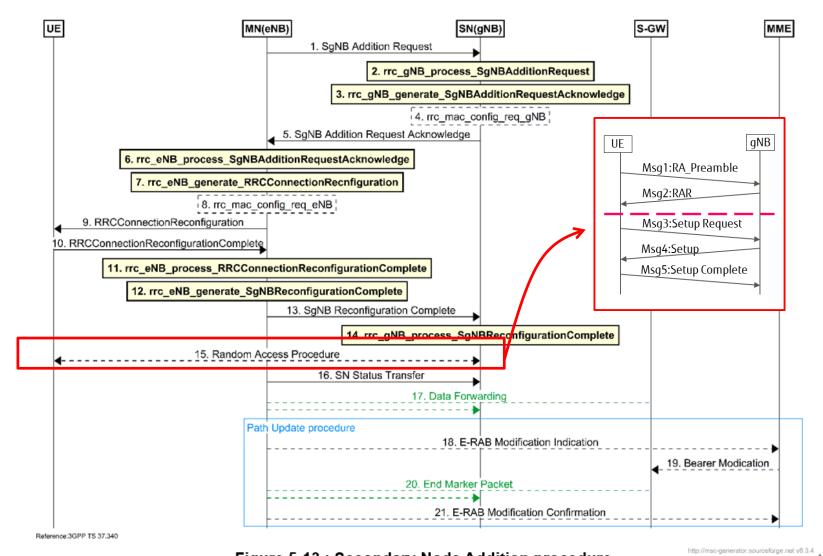


Figure 5-13 : Secondary Node Addition procedure

[Reference: 3GPP TS 37.340 and sharetechnote]





■ 5G OAI

Workshop情報



■ Workshopは、11月12日にUS主催でオンラインにて実施 (日本時間 13日 0:00-4:00)

OpenAirInterface to announce its 5G roadmap at the upcoming virtual workshop



Dear OpenAirInterface Community,

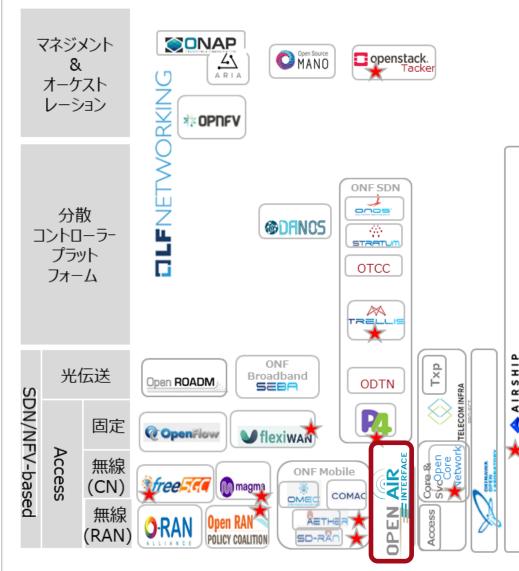
Having not been able to organize a workshop in 2020, due to the COVID-19 crisis, we are pleased to announce a virtual workshop on the **November 12th, 2020** from **10:00AM-02:00PM** Eastern Time (4:00PM-8:00PM Central European Time). The workshop is being organized with the support of our Strategic Member, PAWR.

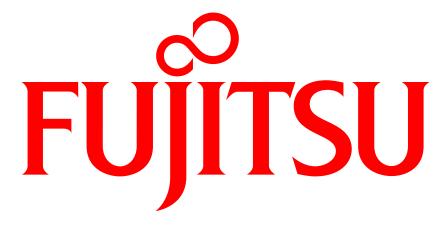
オープン化の取り組み



- 開発スタイルの変革 -オープンコミュニティとの協創
- ・様々なサービスに対応する多様なネット ワークを構築するために、積極的なオープ ンコミュニティ活動を推進
- ・OAIは、RAN領域において、最も完成 度が高いオープンソフトであり、 TIP/Magma/ OCN/O-RAN等のコ ミュニティからも注目され、連携をすすめて いる







shaping tomorrow with you